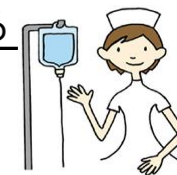


## 切迫早産看護ケアマップ

月 日	/	/
経 過	入院日	入院翌日以降～退院日まで
達成目標	最善の治療を受け、切迫早産症状が安定する 安静の必要性が理解できる	切迫早産症状が安定し、妊娠継続できる 体温・血圧・脈拍が安定している 精神的に安定し、入院生活を送ることができる
観察	普段使用しているお薬について確認させていただきます 点滴開始後は刺入部の観察をさせていただきます 胎児心拍数モニタリング(NST)を装着します(回/日)。出血や下腹部痛、お腹の張りの状態を観察し、体温、血圧、脈拍などを測定します。	
点滴 内服	子宮収縮抑制剤の内服もしくは点滴を開始します 破水をした場合、抗生剤の内服もしくは点滴を開始します。副作用症状が強い時にはスタッフに相談してください 貧血症状があれば、鉄剤の内服があります	1回/週は感染予防のため、ルート交換を行います
処置 検査	随時妊婦健診を行います ・～23週まで1回/4週 ・24～35週まで1回/2週 ・36週以降1回/週 妊婦健診以外にも、適宜赤ちゃんの発育や切迫早産症状の確認のためエコーや内診をします 随時採血があります	
安静度	・ベット上安静( ) ・トイレ・洗面可( ) ・シャワー可( )	
食 事	・常食(食事の制限はありません)( ) ・治療食(病院食以外の食べ物は控えてください)( )	
清 潔	・シャワーができます。お腹が張ったり、出血があればご希望に応じてタオルをお渡しします。( ) ・シャワーのできない方は洗髪( )( )・清拭をさせていただきます( )( )	
排 泄	・ベット上排泄( ) ・排便時のみトイレ可( ) ・トイレに行くことができます( )	
患者様 及びご家 族への 説明	病棟や入院生活について説明します 産科医療補償制度、出産一時金(合意書)の書類の確認を行います	
	下記のようなことがあればスタッフにお知らせください。 ・お腹が頻回に張る、下腹部痛がある ・出血がある ・赤ちゃんの動きが少ない ・便秘・下痢気味である ・点滴の刺入部が腫れてきた・痛い など	分娩時期が近づいてきたら、お産についてのお話をします。 切迫早産症状が安定し、医師の許可でたら、退院となります。 退院前に退院後の生活についてお話しさせていただきます。



※病名・入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるに従って変わることがあります。

平成 年 月 日 市立四日市病院 6C病棟